

業 務 仕 様 書

1 業務の名称

地方職員共済組合岡山県支部 巡回型特定保健指導委託業務

2 業務の概要

糖尿病等の有病者・予備軍の減少という観点から、内臓脂肪型肥満に着目し、その要因となっている生活習慣を改善することを目的とする。対象者が自らの健診結果と生活習慣との関係を理解し、その課題に自らが気づき、健康的な行動変容につながるよう特定保健指導を行う。

3 委託事業規模（見込）

特定保健指導対象者見込数	約 5 0 9 人
特定保健指導実施者予定数	約 3 2 0 人（積極的 1 6 0 人、動機づけ 1 6 0 人）

4 業務内容

（１） 特定保健指導プログラムの作成、実施

特定保健指導の実施は、特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準（厚生労働省令第 1 5 7 号）に基づき、「標準的な健診・保健指導プログラム（令和 6 年度版）」に準ずるものとする。

（２） 地方職員共済組合岡山県支部（以下「委託者」という。）と受託者の役割分担については、別紙 1 のとおり。

5 日程及び結果の報告等

受診者の決定については、健診結果に基づいてその都度、委託者で階層化し、対象者名簿を提供する。

受託者はその対象者名簿に基づき、実施計画を作成し特定保健指導を実施する。

実施報告については、毎月状況把握するため、実施者個々の改善率及び受診率の一覧を提出すること。

6 巡回型特定保健指導中断者への督促

（１） 巡回型特定保健指導の初回面談の申し込みをしたままで、受診にいたらない者に対しては、委託者・受託者双方協力の上、対象者に向けた調整を行う。

（２） 受託者は、特定保健指導を中断している者（最終利用日から 2 か月を経過した時点）に対して、対象者が再び保健指導を受診できるように、勧奨を行う。

（３） 転居その他やむを得ない理由により、利用中断をする者については速やかに報告すること。

7 対象者からのクレーム対応

対象者からの苦情及び保健指導利用中に事故が発生した場合には、速やかに報告するとともに、苦情又は事故内容、苦情・事故再発防止策について記録を作成し、提出すること。

8 特定保健指導の実施に係る記録及び実施報告書の作成・提出

対象者個々について、特定保健指導計画及び実施報告書（評価書を含む。）並びに実施した支援内容についての記録を作成し、提出すること。これらの報告の様式は、「標準的な健診・保健指導プログラム（令和6年度版）」に示された電子的なデータ標準様式の記載項目に準じたものとし、電子データで地方職員共済組合岡山県支部へ実施月の翌月18日までに提出するものとする。

9 特定保健指導業務委託の年度実施報告書の作成

「年度実績報告書」（改善率及び受診率を含む。）を実施期間終了後に作成し、提出すること。

10 実施期間

初回面接実施期間を令和7年9月から令和8年3月31日までとし、その後の実績評価終了時まで。

11 スケジュール及び実施場所

別紙2のとおり。

なお、実施状況に応じて計画を変更する場合がある。

12 駐車料金

岡山県庁での実施に伴い県庁外来駐車場を使用し発生した駐車料金については、領収書を添付した請求書により支払うものとする。